

東京労働局長 富田 望 様

東京都府中市栄町 3-14-16-302

橋本策也 [Sakuya.hashi@gmail.com](mailto:Sakuya.hashi@gmail.com) 090-3409-7768

## 東京都最低賃金審議会の公開による審議やり直しを求めます

2024 年 8 月 5 日、東京地方最低賃金審議会(以下「審議会」と略)は、東京都最低賃金(以下「東京最賃」と略)の 50 円(4.49%)引き上げを答申しました。しかしながら傍聴も制限し、公開とされた専門委員会の開催も公示されない密室審議による決定です。私は昨年・今年と中央最低賃金審議会、同日安小委員会、東京地方最低賃金審議会、同専門部会の傍聴と情報公開を追求してきました。今回の東京地方最低賃金審議会の答申は、公開とされた専門医委員会の開催公示すらなせず、傍聴を認めない審議により決定されました。以下審議会答申による東京の最低賃金改定に異議を申し立て、審議会審議のやり直しを求めます。

### 1. 審議会は専門部会の開催公示がなされず、傍聴も認めませんでした。

東京の最低賃金審議の実質的な審議の場である東京地方最低賃金審議会専門部会(以下「専門部会」と略)は、今年度より傍聴も認め議事公開するとされ、2024 年 7 月 30 日午後 4 時からの開催(審議会本審に引き続き開催)は公示され、傍聴希望がつのられました。しかしそれ以降の開催は公示もされず、傍聴も受け付けられていません。これは公開に値しない密室審議であり、公開による審議のやり直しを求めます。

### 2. 専門部会がいつ、何回開催されたかもわかりません。

私は 7 月 30 日の審議会本審・専門部会の傍聴希望を行いました。抽選により落選し傍聴できませんでした。専門部会の開催過程は不明です。8 月 5 日の審議会本審席上(傍聴・当選し参加)では、審議会委員より 5 回開催したとの発言がありました。(ただしこれも私の記憶です。傍聴は録音・録画禁止、パソコン持ち込みによる記録も禁止されました)。専門部会は少なくとも複数回開催されていますが、開催回数すら不明です。

☆8月5日、東京労働局長あて行政文書開示請求を行っています。(別紙添付)

### 3. 中央最低賃金審議会にくらべても著しい密室審議で、公開によるやり直しが必要です。

#### 2024 最賃審議会公開状況

	資料公開	開催回数	公開・傍聴	傍聴人数	
中央審議会	即日ホームページで公開		公開	数十名	
同日安小委	同	5 回	部分公開	同	開催順次公示
東京審議会	開示請求で 3 週間後入手		公開	4-6 名抽選	
同 専門委員会	まだ未入手	回数不明	今年より部分公開	同	2 回目以降は公示なし

中央最低賃金審議会・同日安小委員会は、開催公示・傍聴受付がなされ、傍聴席も多数用意されます。私も 2 年間で落選したことは東京労働局庁舎が会場とされた回のみ。会議資料は開催と同時にホームページにアップされ、事前撮影・パソコン持ち込みOK、資料をパソコンでも見ながら、委員の発言を記録しています。

しかし東京地方最低賃金審議会は、傍聴も少人数(会場は変わらないのにコロナ以前より少なくなっています)、配布資料はホームページには乗らず、落選者は情報公開請求により 3 週間後に入手するしかありません。

東京最賃決定の論拠、審議内容が非公開のまま、形だけ「異議申出」を求めることは許せません。せめて中央最低賃金審議会と同レベルに審議内容を公開し、東京最賃の再審議を行うことを強く求めます。 以上

